

中津警察署協議会

第1回会議の開催状況

第1 開催月日

令和4年6月28日（火）

第2 出席者

協議会 委員 7名
警察署 署長、副署長、刑事官、総務課長、会計課長、生活安全課長、
地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長 10名

第3 議事の概要

1 業務説明等

警察署から

- ・管内概況
- ・重点施策

について説明がなされた。

2 警察署協議会への諮問事項について

警察署から諮問事項「高齢者の被害防止に資する情報発信」について説明がなされた。

3 主な意見

- (1) 委員から「中津市の犯罪率の高さには、県境ということが関係しているのか」旨の質問がなされ、警察署から「関係はあるかもしれないが、それが全てとは言えない。あくまで自治体毎に人口10万人当たりの刑法犯認知件数を算出した数値である」旨の説明がなされた。
- (2) 委員から「道の駅に暴走族風バイクや車がい集したことがあるが、どのように対処したらよいのか」旨の質問がなされ、警察署から「直接注意をすると、相手方とトラブルになる場合もあるため、110番通報してもらいたい。違法行為があれば、すぐには検挙できなくともビデオカメラ等での探証活動等の事後捜査により検挙につなげる」旨の説明がなされた。
- (3) 委員から「男性職員の育児休暇は、どれくらいの期間取れるものなのか」旨の質問がなされ、警察署から「育児休暇は、出産補助休暇3日、育児参加休暇5日で、全部で8日間ある。育児休業については、一昨年、5か月取った職員もいる」旨の説明がなされた。
- (4) 委員から「耶馬溪道路で信号の押しボタンが固いところがあるが、タッチパネル等にできないか」旨の要望がなされ、警察署から「新しい装置が開発されているか確認するとともに、現地も確認する」旨の回答がなされた。
- (5) 委員から「コロナ禍で代行運転がかなり廃業しているが、飲酒運転の検挙状況はどうか」旨の質問がなされ、警察署から「通常時は裏道、脇道に対するミニ二検問や、大規模な飲酒検問を行うなど取締りをしており、旧郡部でも取締りを行っている」旨の説明がなされた。
- (6) 委員から「まもメールに出る行方不明者は高齢者が多いが、認知症の方が多いのか」旨の質問がなされ、警察署から「5月末時点で、全体の行方不明者が昨年同時期より増えている。高齢者は6名の方が行方不明になっており、そのうち2名が認知症であった」旨の説明がなされた。